

La Harmonio

N-ro 221

Tutlanda Organo de Rondo Harmonia
Eldonejo : Rondo Harmonia

<< 目次 >>

関西大会でエスペラント・ミニ大学を開催 2~3 頁

ミニ大学「学習指導要領と日本の教育改革」

笹沼 一弘 さん (滋賀) 4~13 頁

ニュージーランドでエスペランチストと会って

柴山 純一 さん (横浜) 14~15 頁

エスペラント界の行事予定 16~17 頁

国内・海外情報 18~19 頁



Cikado
ĉirpas
en somero.

第57回関西エスペラント大会の2日目、6月7日に「エスペラント・ミニ大学」(Esperanto-Universitato)を開催し、3テーマを発表しました。

(2・3 頁参照)



[左の写真]
携帯電話の電磁波
に関する、森川さんの
発表。

撮影：堀田裕彦さん

関西大会でエスペラント・ミニ大学を開催

第57回関西エスペラント大会は去る6月6日(土)~7日(日)、大阪府高槻市で開催され、211人(不在参加 47人、欠席23人を含む)が参加しました。2日目、6月7日(日) 9:30~11:30の分科会の枠でエスペラント・ミニ大学(Esperanto-Universitato)を開催しました。参加者は約25名。昨年の関西大会に引き続いての開催となります。

この大会では、1日目に「大会小大学 1」として、田中寛さん(大阪府立食とみどりの総合技術センター、高槻エスペラント会所属)が「La interesa mondo de “malbonaj insektoj” (おもしろ害虫学)」というテーマで講演を行われました。そのため、RHのミニ大学は「大会小大学 2」というプログラム名での開催となりました。

UK(世界大会)ではInternacia Kongresa Universitatoというプログラムがあり、専門テーマの発表があります。日本国内の大会で、RHのミニ大学がその先駆けになったかと思います。

テーマ 1 Ĉu elektromagneta ondo el poŝtelefono estas danĝera?

(携帯電話の電磁波は危険か) 森川 和徳

スライドの一部

Esperanto-Universitato en la 57a Kongreso de Esperantistoj en Kansajo, 2009-06-07

Ĉu elektromagneta ondo el poŝtelefono estas danĝera?

1. Disvastigo de poŝtelefono
2. Frekvenco kaj potenco de elektromagneta ondo
3. Baza stacio por poŝtelefonoj
4. Influo al homa korpo
5. SAR (Specifa Absorbo-Ratio)
6. Rekomendindaj uzadoj de poŝtelefono

Kezuno MORIKAWA, inĝeniero pri elektroniko en Kioto

1. Disvastigo de poŝtelefono

Poŝtelefonoj fariĝis absolute necesaj komunikiloj por nia ĉiutaga vivo, dum stratelefonoj preskaŭ malaperas.

En 1989 ĉ. 500 000 poŝtelefonoj estis uzataj en Japanio, nome 0.4 % por la tuta loĝantaro. Nun oni uzas pli ol 90 milionoj da poŝtelefonoj, nome preskaŭ 100 % ekskluzive de infanoj.

Postelefono Stratelefono

Numero de poŝtelefonoj uzataj (dek mil)
Ritardo de poŝtelefonoj uzataj (%)
Numero de fiksitaj telefonoj uzataj (dek mil)

3. Baza stacio por poŝtelefonoj

Komuniko inter poŝtelefonoj bezonas bazajn staciojn, kiuj kaŝite troviĝas ĉirkaŭ ni. Tiuj stacioj ankaŭ radias fortan elektromagnetan ondon.

Aliaj influoj:

(1) Elektromagneta radiado povas fariĝi aliajn elektronikajn aparatojn funkcii malĝuste.

Alia elektronika aparato

(2) Elektromagneta radiado povas fariĝi korstimulon (ペースメーカー) funkcii malĝuste.

Stimulanta limo Korstimulo kun baterio

テーマ 2 Nacia Instruprogramo kaj Reformo de Japana Edukado
(学習指導要領と日本の教育改革) 笹沼 一弘



4～13分で詳細を解説しています。

[左の写真]
笹沼さんの発表。

撮影: 堀田裕彦さん

テーマ 3 Elektronika aparataro kaj ekologio
(電子機器とエコロジー) 森川 和徳

スライドの一部

The slides contain the following text:

- Slide 1:** Elektronika aparataro kaj ekologio, precipe limigitaj riskaj substancoj. Por Harmonio inter Elektronika aparataro kaj Ekologio. Kazuhiko MORIKAWA, inĝeniero pri elektroniko en Kioto.
- Slide 2:** D1: Kial oni limigas riskajn substancojn el elektronikaj aparatoj? R1: Ĉar publika opinio kaj leĝoj postulas tion. (1) Multaj entreprenoj kaj organizoj estis aprobitaj por "ISO 14001", Internacia normo de Medio-administracia sistemo. (2) Oni aperigis diversajn leĝojn pri ekologio en multaj landoj.
- Slide 3:** D3: Kia organizo estas JGPSSI en Japanio? A3: Ĝi faras komunajn gvidlibron por la verda akirado. - JGPSSI = グリーン調達実践推進協議会 - Japanese Green Procurement Survey Standardization Initiative (Angle) - Japania Konsilio por Homiga Ekstero pri Verda Akirado. - Ne registrata, sed la konsilio de japanaj grandaj entreprenoj. - Ĝi celas fari la komunajn metodojn por la verda akirado. - Laborado por limigi riskajn substancojn estas tre granda, tial multaj entreprenoj kune laboradas por tio.
- Slide 4:** D6: Kial Plumbo (Pb) estas riska? R6: Multo da Plumbo povas veni homan korpon. Risko: Iom da plumbo necesas por homa korpo, sed multo da plumbo venas ĝin. Aplikoj kaj Anstataŭaĵoj: Table with columns for Aplikoj, Mento de Plumbo, and Anstataŭaĵoj.

発表に使用した資料(スライド)は次のアドレスで公開しています。
<http://esperanto.jp/info.html#univ>

Prelego de la Esperanto-Universitateto 2009

Nacia Instruprogramo kaj Reformo de Japana Edukado

SASANUMA Kazuhiro

Esperanto・ミニ大学講演
“学習指導要領と日本の教育改革” 笹沼 一弘 (滋賀)

[講師紹介]

- ・RH18期生。1983年、当時の京都ロンドでRHに入会。
- ・滋賀県大津市に在住。
- ・京都の教育関係の出版社で働いています。

[テーマの概要]

日本の教育の基準となる「学習指導要領」。昨年(2008年)3月、これが10年ぶりに改訂され、2011年4月から完全実施となります。これまでの「ゆとり教育」の流れから方向転換した最初の学習指導要領です。

私は会社で小中学校向けの図書教材の編集に携わっており、こういった教育界の動きについては常日頃研究しています。また、社外の人たちへ説明する機会などもありました。そういった知識と経験を元に、戦後の学習指導要領のあゆみと、今回の改訂に至る一連の教育改革の動きを、「PISA調査」「全国学力調査」など最近の話題にも触れながら解説しました。昨年10月の日本大会で一度発表しましたが、もっと多くの皆さんに聞いていただくということで、一部内容を修正したうえで、今年の関西大会で再度発表したものです。

今回の私のテーマは、科学系の発表と違って難解な専門用語は少なく、内容的にも、一般聴講者の皆さんにも比較的わかりやすいものではなかったかと思います。ただし、絵や図で視覚的に理解できる要素が少なく、どうしても言葉だけの説明に頼らざるを得ませんでした。その分、訳語や表現の選択には慎重を期したつもりです。また、発表資料も、できるだけ図式的にまとめるよう心がけました。

Kio estas “Nacia Instruprogramo”?

de instruprogramo
gis lernolibroj

Nacia Instruprogramo
[学習指導要領]

Komentarioj
[解説書]

Lernolibroj
[教科書]



「学習指導要領」とは

- 「学習指導要領」は、文部科学省が告示する教育課程の基準のことです。英訳では Curriculum guideline ですが、英語に該当するエスペラントの適当な訳語が見つからなかったため、意識としました。
- 「解説書」は学習指導要領(公式)解説書、「教科書」は文部科学省検定済み教科用図書のことです。

学習指導要領の歴史 (次ページ)

- 戦後最初の正式の指導要領は 1958 年に発表されました。
- 10 年後に改訂された指導要領は「現代化(modernigita)カリキュラム」と呼ばれました。これは、人工衛星の開発競争でソ連に遅れをとった(スプートニク・ショック)アメリカで起こった、「教育内容の現代化運動」(小中学校からかなり高度な教育を行なおうとする運動)に影響されたものです。この時代の教育は詰め込み(Plenstopiga)教育と呼ばれ、多くの落ちこぼれ(disfalintoj)を生み出しました。
- この反動で、次の指導要領は「ゆとりカリキュラム」となりました。その後、現在の指導要領に至るまで、時数は減る一方になっています。

Historio de Nacia Instruprogramo

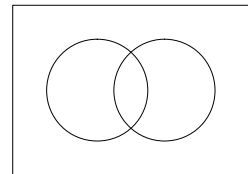
1958- (1961-) la unua deviga instruprogramo

1968- (1971-) **modernigita instruprogramo**

[現代化カリキュラム]
(la plej riĉa enhavo)

plenstopiga edukado

multaj disfalintoj



teorio de la aroj

Historio de Nacia Instruprogramo

1977- (1980-) **Yutori-programo** [ゆとりカリキュラム]
(redukto de lernohoroj kaj enhavo)

periodoj		1971-1979	1980-2001	2002-2008	
elementa lernejo	1a	816	850	782	- 8 %
	2a	875	910	840	
	3a	945	980	910	
	4a	1015	1015	945	
	5a	1085	1015	945	
	6a	1085	1015	945	
	sume	5821	5785	5367	
malsupera mezlernejo	1a	1190	1050	980	-17%
	2a	1190	1050	980	
	3a	1155	1050	980	
	sume	3535	3150	2940	

Historio de Nacia Instruprogramo

1989 (1992-) **studoj pri vivmedio** [生活科]
fortigo de morala edukado

1998- (2002-) plia redukto de enhavo
horo de integrita studo
[総合的な学習の時間]
internacia kompreno, informa studo,
medio, sociala bono, ktp.



vivkapabloj [生きる力]

学習指導要領の歴史

- 1989年の改訂では、小学1・2年の理科・社会が廃止され、代わりに生活科(studoj pri vivmedio, 英訳はLife Environment Studies)が導入されました。理科・社会を統合して、体験的な活動を中心とした教科として新設されたものです。
- さらに内容が減らされた1998年の改訂では、総合的な学習の時間(horo de integrita studo)が導入されました。そのねらいは、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てること。
変化の激しいこれからの社会に欠かせない「生きる力」として提示されています。
学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにすること。
各教科、道徳及び特別活動で身に付けた知識や技能等を相互に関連付け、学習や生活において生かし、それらが総合的に働くようにすること。

Ŝanĝo de Politiko de Yutori-Edukado

dec. 1998 **publikiĝo** de nuna instruprogramo



polemiko pri malaltiĝo de lernantaj kapabloj
("Studentoj ne povas fari frakcian kalkulon!")

jan. 2002 alvoko "Instigo al Lernado" [学びのすすめ]
(emfazo de suplementa kurso kaj hejmtasko)



drasta ŝanĝo de eduka politiko

apr. 2002 **enkonduko** de nuna instruprogramo

dec. 2003 **revizio** al minimuma standardo

ゆとり教育政策の転換

- 1998年に学習指導要領が改訂されると同時に、ゆとり教育のために児童・生徒の学力が低下したとして、いわゆる「学力低下論争(polemiko pri malaltiĝo de lernantaj kapabloj)」が起きました。
「分数(frakcio)ができない大学生」がベストセラーになったのも、ちょうどこのころのことです。
- これを受けて、文科省は大きな方向転換を遂げます。2002年の初めに
出された「学びのすすめ(Instigo al Lernado)はそれを明確に宣言した
もので、補習や宿題の重要性を強調しました。その3か月後に全面導入
された現在の指導要領は、この時点でその方向転換を運命付けられて
いたこととなります。
- 翌2003年には、これまで学習内容の上限を示すものと見なされていた
(書いていない内容は教えてはいけない)指導要領は、逆に下限を示
すものだということが宣言されました。指導要領もその旨を明記する改
訂が行われましたが、導入後わずか1年での改訂は画期的なことです。

PISA-Ŝoko

Rezulto en 2006

	lego-kapablo	matematiko	scienco
1a	Koreio	Tajvano	Finnlando
2a	Finnlando	Finnlando	Honkongo
3a	Honkongo	Honkongo	Kanado
4a	Kanado	Koreio	Tajvano
5a	Nov-Zelando	Nederlando	Estonio
6a	Irlando	Svisio	Japanio
7a	Aŭstralio	Kanado	Nov-Zelando
8a	Liĥtenŝtajno	Makao	Aŭstralio
9a	Pollando	Liĥtenŝtajno	Nederlando
10a	Svedio	Japanio	Liĥtenŝtajno
11a	Nederlando	Belgio	Koreio
12a	Belgio	Aŭstralio	Slovenio
13a	Estonio	Estonio	Germanio
14a	Svisio	Danio	Britio
15a	Japanio	Ĉeĥio	Ĉeĥio

PISA Ŝoĉko

- PISA (Programo por Internacia Studenta Taksado de OEKE) は、15 歳の生徒を対象とした OECD の国際学力調査 (読解力、数学、科学など) です。その 2003 年の調査で日本の順位が下がったことが、日本の教育界に大きなショックを与えました。
- PISA 調査の基本には「キー・コンピテンシー (主要能力、ŝlosilaj kompetentecoj)」という、現実社会での問題解決を念頭に置いた考え方があります。ここでの「読解力」は「PISA 型読解力」と呼ばれ、「自らの目標を達成し、自らの知識と可能性を発達させ、効果的に社会に参加するために、書かれた文章や資料を理解し、利用し、熟考する能力」と定義されています。

全国学力調査 (次ページ)

- 文科省では、2007 年から全国の児童生徒を対象にした学力調査を実施し、PISA の問題に倣った B 問題 (知識を活用する問題) を設定しました。知識を中心とした A 問題よりも得点が低いという結果となり、「活用力が不十分」と結論づけています。

Ŝanĝo de Politiko de Yutori-Edukado

“PISA-tipa” lego-kapablo [PISA型読解力] :

la kapablo kompreni, uzi, kaj profunde konsideri skribitajn tekstojn kaj aliajn materialojn por atingi sian celon, progresigi sian sciojn kaj eblecon, kaj efike partopreni en la socio.



solvi demandojn en la reala socio

PISA-tipaj kapabloj = **ŝlosilaj kompetentecoj**
(Key Competences)

Tutlanda Ekzamano (2007-)

Pri matematiko kaj japana lingvo

- Problemoj A **sciuj**
- Problemoj B **kapablo utiligi sciojn**

❑ 親子さんは、前頁の表のおよその身長が、「上腕骨 (ひとひしの間の骨) の長さから算定されたことを新聞記事で知り、その内容を下のようになさりました。

親子さんのまゝめ

一葉さんの身長は 140cm 台
写真や絵から身長を算出できる

明治時代に活躍した作家・編者一葉 (1872 ~ 1896) の身長は 140cm 台だったことを、新聞や雑誌の記事が明らかにした。

この研究では、編者一葉の家系を分析し、一葉の生かしていた地域から、一葉の上腕骨の長さを見積もりました。そして、一葉の身長と上腕骨の長さとの関係から算出し、明治時代の頃の成人の身長を算定する式を立てて、一葉の身長を算出した。

親子さんは、明治時代の頃の成人の身長について調べたところ、上腕骨の長さ (cm) から身長 (cm) を算定する式があることが分かりました。そして、その式をおよその数を使って、下のようになさりました。

男性の身長 = 2.8 × (上腕骨の長さ) + 73①
女性の身長 = 2.5 × (上腕骨の長さ) + 79②

親子さんは、一葉さんの身長を算定するために、上腕骨の長さを求めました。

このとき、前ページの①の式を使うと、編者一葉の身長は約何 cm と考えられますか。下のアからオの中から 1 つ選びなさい。

ア 約 164 cm イ 約 169 cm
ウ 約 174 cm エ 約 179 cm
オ 約 184 cm

❑ 親子さんは、前ページの表を使って、表の (1) から (3) までの各問いに答えなさい。

(1) 親子さんは、一葉さんの身長を算定するために、編者一葉の身長を求めました。そこで、写真を分析して、「上腕骨の長さを約 36cm と求めました。このとき、前ページの①の式を使うと、編者一葉の身長は約何 cm と考えられますか。下のアからオの中から 1 つ選びなさい。

ア 約 164 cm イ 約 169 cm
ウ 約 174 cm エ 約 179 cm
オ 約 184 cm

(2) 明治時代の頃の成人の女性 2 人について、上腕骨の長さは約 4cm のとき、この 2 人の身長は何 cm と考えられますか。2 人の身長の高さを求めなさい。

上腕骨の長さの差

Revizio de gravaj 2 Leĝoj

feb. 2005 komenco de revizio de instruprogramo

dec. 2006 la Leĝo pri la Fundamentoj de Eduko
[教育基本法]

jun. 2007 la Leĝo pri Lerneja Eduko
[学校教育法]



mar. 2008 la nova instruprogramo
(elementa lernejo, malsupera mezlernejo)

重要法律の改訂

- 2005 年には指導要領改訂の作業がスタートしましたが、当時、教育の根幹を定める「教育基本法」の「改正」の動きが進んでいたため、その進展を待つ必要がありました。
- 2006 年に「教育基本法」、翌 2007 年に「学校教育法」が新しくなり、そこに示された方向性にそって、指導要領の改訂作業が本格化しました。

指導要領改訂の方向性 (次ページ)

- 以下の3つの方向性が示されています。
 - 1) 「生きる力」を育む
 - 2) 思考し、判断し、表現する能力を育む
 - 3) 豊かな心と健康な体を育む

カリキュラムの内容改善 (次ページ)

- 言語活動、理数教育、伝統・文化の教育、道徳教育、豊かな経験、外国語教育等を強化することが示されています。

Direkto de Revizio de Instruprogramo

- kulturi "**vivkapablojn**" laŭ la nova ideo



ŝlosilaj kompetentecoj en PISA

- kulturi kapablojn pensi, juĝi, kaj esprimi
"**utiligo**" [活用] de scioj, lingva aktivado, ktp.
- kulturi riĉan koron kaj sanan korpon
plifortigo de **moral**a eduko kaj **fizika** eduko

Plibonigo de Enhavo de Instruprogramo

plifortigo de:

- **lingva aktivado** (precipe esprimaktivado)
- instruado de **matematiko kaj scienco**
(plimultigo de lernohoroj, riĉigo de enhavo)
- eduko pri tradicio kaj kulturo
- morala eduko
- aktivado por riĉaj spertoj
- instruado de alilandaj lingvoj
(**angla lingvo en elementa lernejo**)

Enkonduko de la nova instruprogramo

2008 publikiĝo de nova instruprogramo

2009 parta enkonduko
(precipe pri matematiko kaj scienco)

2011 tuta enkonduko en elementaj lernejoj

2012 tuta enkonduko en malsuperaj mezlernejoj



la nova epoko de japana eduko

新学習指導要領の導入までの流れ

- 2009年の4月から、算数・数学および理科を中心に、部分的に導入されました。現在のカリキュラムから新しいカリキュラムに急に切り替えると学習内容に欠落が生じてしまうので、2～3年かけて、少しずつ内容を変えていくというものです。これは「移行措置」と呼ばれます。
- 発表では特に触れませんでしたでしたが、今回のように大幅に内容が増える「移行措置」は異例のため、文科省の指示により、教科書を補う「補助教材」を教科書会社が特別に作成し、教科書と一緒に、すべての児童・生徒に配布しています。
- 新しい学習指導要領は、2011年からは小学校、2012年からは中学校で、新しいカリキュラムに合わせた教科書とともに、全面導入されます。

(終)



Jakto

ニュージーランドでエスペランチストと会って

柴山 純一 (横浜)

私ども夫婦(純一、紀子)は2009年4月19日～23日にニュージーランドの2都市を回る旅行をした。実は純一の定年1年前という団体旅行であったが、その合間に、事前にメールで連絡をとっておいた、両市のエスペランチストと会うことができた。



1. クライストチャーチ (Cristchurch)

南島にある落ち着いた町。秋で、日本の11月にあたり、街路樹の葉が黄色く色づいている季節であった。4月20日、世界エスペラント協会(UEA)の都市代表(delegito)の方がホテルまで車で迎えに来て、市内の植物園に向かう。園内の喫茶店で、他の4人の方と会い、歓談、あとで園内を散策する。90歳以上の年の方、勤め先を一時抜け出して来た方などがいた。なかなか新しいエスペランチストが出てこないという悩みを聞く。夕方ホテルに戻るが、別途この方と奥様とは夕食をとった。この国では公立の学校や病院は無料ということだが、「命に別状ない人は後回しにされてかなり待たないため」という話もあった。



クライストチャーチにて(筆者は左から3人目)

2. オークランド (Auckland)

北島にある、この国最大の都市。港町で坂が多い。4月22日、夜の7時に delegito の方が車で迎えに来てくれて、郊外にある長老格の方の自宅まで向かう。その車には、たまたま数日間同市に滞在しているニューカレドニアの女性も同乗していた。彼女は、自国では英語、フランス語を使い、日本語も解するエスペラントの初心者であった。着いた所で、南十字星の探し方を教わって、初めて確認した。お宅には数人がすでに集まっており、例会の日だった。暖炉があり、その上にはザメンホフの肖像画が掛けてあった。我々がニュージーランドでは運転手が歩行者に親切だというと、日本に来た人は日本の方が運転手が親切だと、逆の印象を語った。新幹線で2時間半の距離がニュージーランドでは12時間以上かかると誰かがいうと、オーストラリアの博物館で展示されていた列車を買い受けて走らせているのだと誰かが言って大うけしていた。10時に、町の反対側に帰るという別の方の車に乗せてもらい、ホテルへ帰った。

(終)



オークランドにて(筆者は右から4人目)

エスペラント界の行事予定

行事の詳細を知りたい方は
編集部までお問い合わせ
ください。

第41回エスペラント林間学校

期日：9月19日(土)～21日(月/祝日)

会場：大阪府立総合青少年野外活動センター(大阪府能勢町)

ウェブサイト <http://kleg.jp/jap/FL41.htm>

第96回日本エスペラント大会

期日：10月10日(土)～12日(月/祝日)

会場：山梨英和大学(山梨県甲府市)

大会テーマ：21世紀の地球語エスペラント--ザメンホフ生誕150周年

大会記念品：川西徹郎さん編纂「ザメンホフ選集(仮題)」

参加費：一般 7,000円 不在参加 3,000円

(参加費は事前支払いで、宿泊・食事などの費用は含みません。)

問合せ・参加申込み先

〒162-0042 東京都新宿区早稲田町12-3 (財)日本エスペラント学会

TEL 03-3203-4581 FAX 03-3203-4582

電子メール jek96k@jei.or.jp

郵便振替口座 00100-4-400372 「日本エスペラント大会」

ウェブサイト <http://members.jcom.home.ne.jp/verda/jek96.htm>

第50回東北エスペラント大会

期日：11月7日(土)～8日(日)

会場：山形県米沢市内

ウェブサイト <http://www.geocities.jp/tsoji/50atohoku.htm>

第10回中国・四国エスペラント大会

期日：11月21日(土)～22日(日)

会場：国民宿舎 桂浜荘(高知市)

ウェブサイト http://esperanto.yu-nagi.com/2009_kochi.html

ザメンホフ祭

12月中に、各地で開催。関西では、ザメンホフ生誕150周年を
記念し、12月13日(日)に合同で開催されます。

日本大会の10月11日(日)
にミニ大学を開催。
参加されませんか。

第28回日韓中青年セミナー (KS)

期日: 12月26日(土)~28日(月)

会場: 南京大学 (中国・南京市)

テーマ: Pri okupiĝo por junuloj en financa krizo

RHはKSの第1回(1982年)から第3回(1984年)までセミナーに参画していました。その後もKSが四半世紀も継続して開催されたのは大変素晴らしいこと。KSの歴史は次のアドレスにエスペラントで書かれています。 http://eo.wikipedia.org/wiki/Komuna_Seminaro

第58回関西エスペラント大会

期日: 2010年6月5日(土)~6日(日)

会場: 奈良県立文化会館(奈良市)

ウェブサイト <http://sites.google.com/site/naraesperanto/kek58>

第6回アジアエスペラント大会

期日: 2010年6月19日(土)~23日(水)

会場: ウランバートル (モンゴル)

アジア大会は2年に1回開催。

第95回世界エスペラント大会(UK)

期日: 2010年7月17日(土)~24日(土)

会場: ハバナ (キューバ)

第65回国際青年エスペラント大会(IJK)

期日: 2010年7月24日(土)~31日(土)

会場: Los Cocos (キューバ)

第97回日本エスペラント大会

期日: 2010年10月9日(土)~11日(月/祝日)

会場: 長崎ブリックホール 国際会議場(長崎市)

ホームページ <http://esperanto.jp/jek97n/>

長崎・日本大会のLKK(現地大会委員会)のメンバであるRH会員からの依頼により、ホームページのアドレスにRHが所有している esperanto.jp のウェブサイトをお貸ししています。

国内・海外情報

JEI創立90周年

JEI(日本エスペラント学会)は1919年に小坂狷二(おさかけんじ)氏を始めとする活動家により創立され、今年で90周年になります。1920年に機関紙 La Revuo Orineta を創刊、1926年に財団法人として認可され、1956年にはUEA(世界エスペラント協会)に加盟。日本を代表するエスペラント団体です。

現在の会員数は約1200名。会員数は減少気味であり、会員を募集中です。年会費(正会員の場合)は6400円。

ウェブサイト <http://www.jei.or.jp/>



エスペラント会館
(東京都新宿区)

UEAのビデオニュース

UEA(世界エスペラント協会)では5月からビデオニュース UEA viva をインターネットの動画サイト YouTube で公開しています。これまで4回発行され、それぞれ10分程度。UEAの活動を紹介しています。

<http://www.youtube.com/UEAviva>



UEA viva n-ro 2

第83回九州エスペラント大会

5月9日(土)~10日(日)、宮崎レマンホテル(宮崎市)で開催され、46人(不在参加 14人含む)が参加。造形作家 瑛九(えいきゅう)が描いた油彩画「ザメンホフ像」(宮崎県立美術館蔵)の複製写真が配布され、瑛九についての講演も行われました。

第58回関東エスペラント大会

6月7日(日)、船堀タワーホテル研修室(東京都江戸川区)で開催され、107人(不在参加 43人含む)が参加しました。

日本で活躍されているイスラエル人ハルペン・ジャック氏に「外国語学習の楽しみと秘訣」という講演をエスペラントで行っていただきました。



第6回アジア大会の
シンボルマーク

第57回関西エスペラント大会

6月6日(土)～7日(日)に高槻市現代劇場(大阪府高槻市)で開催。211人(不在参加 47人、欠席23人を含む)が参加。2日目の午前中にRHのミニ大学を開催しました。(29を参照)

高槻の友好都市、中国常州市から中国人エスペランティスト4人の参加が予定されていました。しかし、日本での新型インフルエンザの発生のため、来日が中止になり、大会番組が変更されるハプニングがありました。

「エスペラントの日」講演会

1906年(明治39年)日本エスペラント協会が設立されたのを記念し、毎年6月12日を「エスペラントの日」としています。これを合わせて、6月14日(日)にエスペラント会館(東京都新宿区、前29の写真を参照)で開催され、過去最高の90人が参加しました。

http://www.jei.or.jp/hp/gyoz_i_2009.htm#2009TdeE

ビャウイストクで世界大会

今年は、エスペラントの創始者ザメンホフ(Ludoviko Lazaro Zamenhof, 1859-1917)の生誕 150周年です。

これを記念して、第94回世界エスペラント大会がザメンホフが生まれたビャウイストク(ポーランド)で7月25日～8月1日に開催されました。

大会参加者は63カ国から1860人。日本からの参加者は176人で、全体の1割に当たります。

2011年の日本エスペラント大会は韓国と合同開催

再来年(2011年)の日本大会は韓国エスペラント大会と合同で開催されます。開催日や開催場所は未定ですが、10月ごろに釜山で開催される見込みです。大会テーマやプログラムなどの内容はこれから検討されます。

なお、2008年4月にKLEG(関西エスペラント連盟)主催の第40回エスペラント林間学校(Friska Lernejo)が釜山で開催された実績があります。

訃報: 栗栖継氏、川喜田二郎氏

チェコ文学者の栗栖継氏が4月18日に享年98歳で、KJ法で有名な川喜田二郎氏が7月8日に享年89歳でご逝去されました。川喜田二郎氏の訃報は7月9日の新聞にも掲載されていました。お二人ともエスペラントを支持し、JEI(日本エスペラント学会)の顧問を務めておられました。

同窓会員向け Informilo

2003年よりRH同窓会員向けInformiloを毎年8月に発行しています。今年も8月10日に発行しました。これまでのInformiloは次のアドレスに公開しています。

<http://esperanto.jp/info.html#informiloj>



Orfiŝoj

La Harmonio 222号(12月発行)の原稿締切は11月14日(土)

皆様の原稿をお待ちしております。テーマは、エスペラントに直接関係なくても、言語に関することや近況で結構です。

Ĝis antaŭ la 14a de la venonta novembro, bonvolu sendi vian manuskripton al la redakcio por la numero 222, kiu eldoniĝos en decembro, 2009.

MORIKAWA Kazunori, 13-8 Sirie, Oyamazaki-tyo, Kyoto-hu, Japanio

Fakso +81-75-955-1627 Retadreso: kz_morikawa@yahoo.co.jp

La Harmonio 221号 2009年8月10日発行

編集発行 Rondo Harmonia (国際語教育協議会)

* 組織委員会書記局

〒631-0815 奈良市西大寺新町 1-2-31-703 竹森浩俊

FAX 0742-36-4302 電子メール takeh703@deluxe.ocn.ne.jp

* La Harmonio編集部・財務担当

〒618-0071 京都府大山崎町大山崎尻江 13-8 森川和徳

FAX 075-955-1627 電子メール kz_morikawa@yahoo.co.jp

* ホームページ <http://esperanto.jp> 電子メール oficejo@esperanto.jp

* RH情報誌のホームページ <http://esperanto.jp/info.html>

* RH会費(会計年度 1月1日から12月31日まで)

RH会員お一人の場合

一般会費(La Harmonio PDFダウンロード) 2,400円

一般会費(La Harmonio 印刷物郵送) 3,600円

ご夫婦ともRH会員の場合

一般会費(LH PDFダウンロード) + 家族会費 4,200円 (2,400+1,800)

一般会費(LH 印刷物郵送) + 家族会費 5,400円 (3,600+1,800)

* 会費払込先 郵便振替口座 01050-3-11902 加入者名「国際語教育協議会」

または イーバンク銀行 マーチ支店 普通預金 3302340 「森川和徳」

(イーバンク銀行の口座からの送金は無料)